

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 市民-02 市民活動支援事業 <input type="checkbox"/> 支援部門						
主管課	地域のつながり推進課	関連課					
分野名	市民参画・協働の推進						
目標 (目標値)	NPOと市が共に汗する仕組み作りを確立し、実践する。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数	20,374人	20,256人	20,162人			
事業の対価	10,419	9,228	9,418				
運営資源状況	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)	10,419	9,228	9,418			
	人員配置数	3.6人	3.1人	3.4人			
	人件費(千円)	27,248	25,476	29,304			
	協働のパートナー	市民活動センター運営会議	市民活動センター運営会議	市民活動センター運営会議			
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	37,667	34,704	38,722			
	市民1人当りの経費(円)	212	196	219			
	対象者1人当りの経費(円)	1,849	1,713	1,921			
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名⇒						
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
協働事業件数	△	目標値	24件	27件	30件	33件	33件
		実績値	23件	23件	24件	26件	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
市民活動支援事業	10,405	市民活動支援事業	11,339	今後の方向性	B	理由・手法	相互提案協働事業や市民活動センターの運営、市民活動補償制度の実施を通して市民活動を継続して支援していく必要がある。
市民活動運営事業	14			今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	市民活動団体と市による相互提案協働事業を募集したが、最終的に市提案の事業提案がない募集となった。また平成24年度から新たな仕組みに基づいた募集を行ったが、市民活動団体の大幅な提案件数増加にも結びついていない。							
課題解決のための取組	庁内への市提案の事業提出の呼び掛けを強化し、協働に対する意識を高めるため、職員向けの協働に関する研修を職員課を通して実施した。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題	市民活動団体と市による相互提案協働事業による協働事業の実施にかかる予算を、例年のマイナスシーリングの予算要求の中、担当課が確保するのは厳しい状況である。全庁的に財政面でのインセンティブや包括予算での優先順位を上げるなどの取組が必要である。							
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			➡	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	相互提案協働事業の仕組みの見直し結果を検証しながら、「市民のためのより良い公共サービスの提供」となるような協働事業の実現に向け、制度の在り方や仕組みの検討、財政面での全庁的な取組の検討を進めていく。					➡	B	
※□事業完了								

評価者名

地域のつながり推進課長

奈須 菊夫

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	相互提案協働事業、市民活動センター指定管理業務、市民活動補償制度の実施				○	○	○	○	
市民活動支援事業	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		998	協働事業選考委員会委員報酬 4人	84	126	○	○	○	○
		998	消耗品費	31	25	○	○	○	○
		998	光熱水費	164	140	○	○	○	○
		998	市民活動センター維持修繕料	100	69	○	○	○	○
		998	市民活動補償制度保険料	1,500	1,129	○	○	○	○
		998	市民活動センター指定管理料	8,900	8,900	○	○	○	○
998	エアコン室外機保守点検委託料	16	16	○	○	○	○		
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
	市民活動部及び地域のつながり推進課に係る経理・庶務				○	○	○	○	
市民活動運営事業	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1301	消耗品費	23	14	○	○	○	○
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								